

成果物名：2012年度九州圏における海運振興関連施設整備の成果 説明書
助成事業：九州圏における海運振興関連施設整備

1. 生鮮食料品輸送・保管のための冷凍コンテナ・保冷コンテナの整備

(1) 冷凍コンテナの整備 (9個)

九州本土までの航海便数が少なく、かつ長時間の航海を要する離島においては、島内で生産される生鮮物の輸送や本土からの冷凍食品等、冷凍輸送ニーズは高いが、冷凍コンテナが高価なため、数量が不足しているのが現状である。

本事業は、生鮮物や冷凍食品等を長時間にわたり良好な状態で輸送できるよう冷凍コンテナを配備することにより、離島住民の食生活の安定、向上に寄与している。

- ・ マルエーフERRY(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)
L6058×W2438×H2591 mm 2個
- ・ マリックスライン(株) (鹿児島～奄美～那覇航路)
L6058×W2438×H2591 mm 2個
- ・ 奄美海運(株) (鹿児島～喜界～知名航路)
L3658×W2438×H2591 mm 2個
- ・ 九州郵船(株) (博多～比田勝航路)
L2700×W1640×H2300 mm 2個
- ・ 十島村 (鹿児島～十島～名瀬航路)
L2438×W2991×H2100 mm 1個

(2) 保冷コンテナの整備 (6個)

離島で消費される野菜・果物・乳製品等の生鮮食料品は、その大部分を本土から海上輸送で行っており、食料品の鮮度維持、品質低下防止のために保冷コンテナは不可欠である。しかしその数量は不足しており、通常のコテナでは悪天候による遅延等の場合などには品質低下はもとより腐敗してしまうこともある。

本事業は、保冷コンテナを配備することにより、食料品の鮮度等を長時間維持することができるだけでなく、荷役時間の短縮並びに輸送の安定を図ることとなり、離島住民の消費する生鮮食料品の安定供給、物価の安定等に寄与している。

- ・ 野母商船(株) (福江～青方～博多航路)
L1500×W3100×H2000 mm 2個
- ・ 九州郵船(株) (博多～壱岐～対馬航路)
L1650×W2000×H2200 mm 2個
- ・ 三島村 (鹿児島～三島航路)
L1680×W2125×H2100 mm 1個

- ・屋久島町（宮之浦～口永良部～島間航路）

L2438×W2991×H2591 mm 1 個

2. 離島航路岸壁における普通シェルター・特殊シェルターの整備

(1) 普通シェルターの整備 (8 基)

離島航路においては、岸壁と乗船待合所との距離が隔っているため利用客は悪天候の場合は風雨の中で、夏場は炎天下で乗船待ちをしている。

特に多客時においては、船室を確保するために、より早い時間から長時間岸壁で待たされることを余儀なくされている。

このような状況の中、本事業において普通シェルターを岸壁に整備することにより、利用客の風雨防止、日除けに役立つだけでなく、多客時における割込み等の乗船時混乱を解消でき、安全管理にも役立っている。

- ・対馬市（厳原港）

L5000×W1610×H2240mm 3 基

- ・壱岐市（芦辺港）

L5000×W1610×H2240mm 3 基

- ・甌島商船(株)（いちき串木野市 串木野港）

L5000×W1610×H2240mm 2 基

(2) 特殊シェルター（バリアフリー対応型タラップ）の整備 (1 基)

今後ますます高齢化が進む離島においては、高齢者が本土の病院に通院する機会等が増大するが、この場合必ず船舶で移動することになることから、船舶の乗降の際に使用されるシェルター（タラップ）は、これら高齢者を始め身障者等の交通弱者にも利用しやすくかつ安全が確保されるものが求められている。

今年度製作した特殊シェルター（バリアフリー対応型タラップ）は、2003、2010 年度姫島村、2004 年度コスモライン(株)、2009 年度宗像市、2011 年度甌島商船(株)に整備した同シェルターと同様「スロープ・ステップ切り換え方式」を採用し、潮位が高い場合には踏み板が水平を保った「ステップ方式」で使用し、潮位が低い場合には車椅子の利用も可能な「スロープ方式」に簡単に切り換えることができるので、高齢者の方も安心して利用できる構造になっている。

本事業における特殊シェルター（バリアフリー対応型タラップ）の整備により、離島住民及び一般利用客(特に高齢者)の安全性の確保及び港湾における交通バリアフリー化の進展に役立っている。

- ・十島村（鹿児島市 鹿児島港）

L7800×W1500×H 最低 850/最高 3550mm 1 基

3. 離島航路整備のための浮棧橋の整備

(1) 浮棧橋の整備 (1基)

唐津市の馬渡島～呼子航路が使用している名護屋港の浮棧橋は、定期船用ではなく、漁獲荷上用に作られたものを使用しており、また設置から27年が経過し、老朽化がひどくなっている。浮棧橋の表面が剥がれてでこぼこになり、棧橋内部に海水が溜まって棧橋が沈んでいるため、船との乾舷差により渡り橋の傾斜もひどくなり、特に雨天時などは足元が滑りやすくなって危険な状態となっている。

地元島民も年々高齢化していく中で、浮棧橋の老朽化が大きな不安要素となっており、島民や利用客から早急な改善の要望がなされていた。

こうしたことから、今回、FRP製のサンドイッチ構造による耐久性の優れた浮棧橋を整備したことにより、離島住民及び利用客（特に高齢者）の安全確保に寄与している。

・唐津市（名護屋漁港）

L20000×W5000×H1300mm 1基

成果物名：2012年度九州圏における海運振興関連施設整備の写真
助成事業：九州圏における海運振興関連施設整備

1. 生鮮食料品の輸送・保管のための冷凍コンテナ・保冷コンテナの整備



冷凍コンテナ

マルエーフェリー(株)向け 2個
L 6058×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

マリックスライン (株)向け 2個
L 6058×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

奄美海運(株)向け 2個
L 3658×W2438×H2591 mm



冷凍コンテナ

九州郵船 (株)向け 2 個

L2700×W1640×H2300 mm



冷凍コンテナ

十島村向け 1 個

L2438×W2991×H2100 mm



保冷コンテナ

野母商船(株)向け 2 個

L1500×W3100×H2000 mm



保冷コンテナ

九州郵船(株)向け 2個

L1650×W2000×H2200 mm



保冷コンテナ

三島村向け 1個

L1680×W2125×H2100 mm



保冷コンテナ

屋久島町向け 1個

L2438×W2991×H2591 mm

2. 離島航路岸壁における普通シェルター・特殊シェルターの整備



普通シェルター

対馬市向け 3基

L 5000×W1610×H2240 mm



普通シェルター

壱岐市向け 3基

L 5000×W1610×H2240 mm



普通シェルター

甌島商船(株)向け 2基

L 5000×W1610×H2240 mm



特殊シェルター

(バリアフリー対応型タラップ)

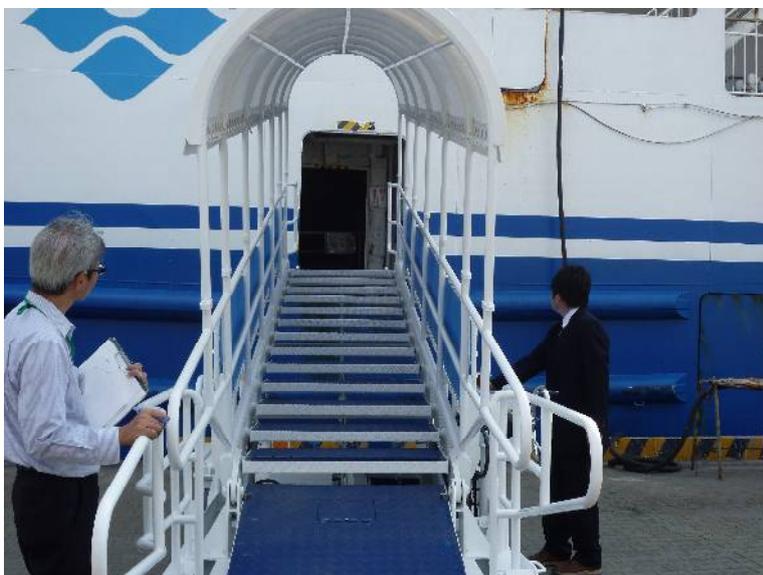
十島村向け 1 基

L 7800×W1500

×H最低 850／最高 3550 mm



※ スロープ状態



※ ステップ状態

3. 離島航路整備のための浮棧橋の整備



浮棧橋

唐津市向け 1基

L 20000×W5000×H1300 mm

